＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	栃木ねんりんの家
グループの名称	栃木ねんりん会
直近採択グループ番号	04-0100-0179

（グループ代表者）

代表者名	齋藤　頼夫　代表者印
代表者所属先	株式会社ウッドテックホーム
代表者所在地	栃木県真岡市並木町3丁目22-4
代表者電話番号	0285-85-0610

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社フジコー宇都宮支店
事務局担当者名	熊谷　里美　印
事務局郵便番号	320-0835
事務局所在地	栃木県宇都宮市宮原4-2-19
事務局電話番号	028-680-5760
事務局FAX	028-680-5768
事務局担当者E-mail	kumagai@kk-fujiko.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	栃木ねんりんの家
２．グループの名称(必須)	栃木ねんりん会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0100-0179
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	栃木県・茨城県
５．結成年(必須)	2013　年
６．グループ代表者名(必須)	齋藤　頼夫
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ウッドテックホーム
８．グループ代表者所在地(必須)	栃木県真岡市並木町3丁目22-4
９．グループ代表者電話番号(必須)	0285-85-0610
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社フジコー宇都宮支店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	熊谷　里美
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	320-0835
１３．グループ事務局所在地(必須)	栃木県宇都宮市宮原4-2-19
１４．グループ事務局電話番号(必須)	028-680-5760
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	028-680-5768
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kumagai@kk-fujiko.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	5	
Ⅵ．施工	19	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		10	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		6	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	13	棟
			1560	㎡
		申請が未確定	22	棟
			2640	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	受注が確実視される施工構成員に受付順で分配する。但し、平成24年から28年で長期優良住宅の施工未経験、かつ1戸も分配されていない構成員がいる場合は優先に分配する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 3	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅰ － 5	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8番22号	028-637-1450
34	Ⅰ － 15	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 3	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅱ － 4	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
34	Ⅱ － 15	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
9	Ⅲ － 16	株式会社西田		321-3235	栃木県宇都宮市鎌山町1875	028-667-1515
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
8	Ⅳ － 2	ポラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297-1	0297-35-7100
34	Ⅳ － 15	株式会社ウッドワン		738-8502	広島県廿日市市木材港南1-1	0829-32-3333
9	Ⅳ － 17	テクノウッドワークス株式会社		322-0014	栃木県鹿沼市さつき町16-1	0289-72-0107
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
11	Ｖ － 1	ポラテック株式会社 プレカット事業部一級建築士事務所		343-0857	埼玉県越谷市新越谷1丁目71番2	048-987-7888		○
13	Ｖ － 14	アルファデザイン株式会社		101-0032	東京都千代田区岩本町2-15-17 桃井ビル3階	03-5822-5123	○	
13	Ｖ － 18	株式会社イエタス		102-0083	東京都千代田区麹町5丁目4番地 セタニビル9階	03-3230-1215	○	
34	Ｖ － 19	株式会社ウッドワン一級建築士事務所		738-0033	広島県廿日市市串戸1-3-6	050-9000-3353	○	
9	Ｖ － 22	株式会社ケーエムハウス		321-0903	栃木県宇都宮市下平出町１５９９－６	028-664-1110	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							19	○	○
9	Ⅵ － 6	61408	株式会社ウッドテックホーム		321-4361	栃木県真岡市並木町3丁目22－4	0285-85-0610	○	
9	Ⅵ － 7	61299	日光建設株式会社		321-4361	栃木県真岡市並木町4丁目12－1	0285-84-6655	○	
9	Ⅵ － 8	61332	株式会社小幡工務店		321-4352	栃木県真岡市若旅1431番地	0285-82-4710	○	
9	Ⅵ － 9		株式会社オリオン		321-4337	栃木県真岡市上高間木1－26－3	0285-83-9224	○	
9	Ⅵ － 10	61346	有限会社石井工務店		323-0152	栃木県小山市大字延島1524番地	0285-49-0088	○	
9	Ⅵ － 11	61322	有限会社山中建築		329-0217	栃木県小山市南乙女1丁目17番地16	0285-45-3028	○	
9	Ⅵ － 20	41158	有限会社 宇梶工務店		322-0526	栃木県鹿沼市楡木町661	0289-75-4620	○	
9	Ⅵ － 21	41318	株式会社グッドリビング北関東		329-0606	栃木県河内郡上三川町大字磯岡600	0285-32-6322	○	
9	Ⅵ － 22	61407	株式会社ケーエムハウス		321-0903	栃木県宇都宮市下平出町1599－6	028-664-1110	○	
8	Ⅵ － 23	61276	株式会社齋藤工務店		306-0001	茨城県古河市静町5-7	0280-32-7316	○	
9	Ⅵ － 24		株式会社須賀建設		323-0068	栃木県小山市大字下初田1011	0285-37-1059	○	
9	Ⅵ － 25	41205	有限会社 長建築		328-0011	栃木県栃木市大宮町2290-29	0282-27-3619		○
9	Ⅵ － 26	41187	有限会社 川中子住建		329-0414	栃木県下野市小金井3009－73	0285-44-3333	○	
9	Ⅵ － 27		株式会社 大垣建築		321-0201	栃木県下都賀郡壬生町安塚896-30	0282-86-0399		○
9	Ⅵ － 28		有限会社 内野工務店		321-3235	栃木県宇都宮市鐺山町1807	028-667-1290		○
9	Ⅵ － 29	41162	株式会社加藤工務店		329-0605	栃木県河内郡上三川町大字西蓼沼35番地1	0285-56-7653	○	
9	Ⅵ － 30	41160	住みか工房株式会社		322-0045	栃木県鹿沼市上殿町865-10	0289-63-0332	○	
9	Ⅵ － 31		有限会社 田村建築		323-1101	栃木県栃木市藤岡町大前571-1	0282-62-4074	○	
9	Ⅵ － 32		有限会社 関工務店		329-0214	栃木県小山市大字乙女1162-17	0285-45-1382		○
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
9	Ⅵ－ 6	61408	株式会社ウッドテックホーム	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ－ 7	61299	日光建設株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ－ 8	61332	株式会社小幡工務店	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ－ 9		株式会社オリオン	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
9	Ⅵ－ 10	61346	有限会社石井工務店	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ－ 11	61322	有限会社山中建築	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
9	Ⅵ－ 20	41158	有限会社 宇梶工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
9	Ⅵ－ 21	41318	株式会社グッドリビング北関東	25 戸	26 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
9	Ⅵ－ 22	61407	株式会社ケーエムハウス	20 戸	19 戸	13 戸	15 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
8	Ⅵ－ 23	61276	株式会社齋藤工務店	3 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
9	Ⅵ－ 24		株式会社須賀建設	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○	○	
9	Ⅵ－ 25	41205	有限会社 長建築	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	147 ㎡	132 ㎡					○
9	Ⅵ－ 26	41187	有限会社 川中子住建	15 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
9	Ⅵ－ 27		株式会社 大垣建築	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
9	Ⅵ－ 28		有限会社 内野工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
9	Ⅵ－ 29	41162	株式会社加藤工務店	20 戸	18 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	118 ㎡	○			○	
9	Ⅵ－ 30	41160	住みか工房株式会社	4 戸	3 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
9	Ⅵ－ 31		有限会社 田村建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
9	Ⅵ－ 32		有限会社 関工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
8	Ⅶ － 12	株式会社不二住研		308-0064	茨城県筑西市飯島357-4	0296-28-5840
8	Ⅶ － 13	株式会社フジコー		310-0812	茨城県水戸市浜田1丁目19番13号	029-221-8700
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）栃木ねんりんの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）栃木ねんりん会	（結成年）2013　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0100-0179	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	栃木県の森林は県土55%を占め75%が杉・25%が檜と地域材に恵まれている。地域の特性として、関東地方に属しながらも東北地方に隣接し冬は男体おろし・那須おろしなど栃木県特有の厳しい冬の寒さが特徴である。この地域特性の対応も考慮した地域型住宅施工に取り組みを行う。又、環境問題にも考慮しCO2削減にも積極的な取り組みも行い、施工住宅において緑地推進・節水トイレ（6ℓ以下）・雨水活用・住宅省エネ基準に準じた施工を講じる。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	栃木県の気候に合った木造軸組み工法を用い、冬の寒さに対応出来るよう断熱や開口部などに特に注意し、寒さに対策を講じ地域の住宅供給に寄与する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	施工にあたり地域の伝統的な景観を損なうことなく、外部の配色には奇抜な色は採用せず、景観を重視した配色採用に努め地域の調和を図る。又、庭にはなるべく緑を多く取り入れるようにする。	◎
④ ①～③の背景	栃木県の気候に配慮し、冬の過ごしやすさを考慮した伝統的な街並み栃木市蔵の街・日光東照宮などを有する観光県でもあることから住宅の性能・景観などには特に配慮した住宅を施工する。地場工務に強みである地域特性・風土を生かし、高い知識を経験を活かせるため。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	給排水設備において貫通スリーブと給水ヘッダー方式を原則とする。各市町村の基準に合致しない場合はこの限りではなく、各市町村の基準に準じる。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	木造軸組み工法を用い、冬の寒さに対応出来るような断熱材やサッシを使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	主要構造材(土台・柱・梁・桁)全体の50%以上に地域材(集成材含む)を使用。土台・柱・梁・桁など杉または檜のKD材・集成材または地域材を使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	給排水設備工事において「貫通スリーブ・給水ヘッダー」を共同購入することでコスト低減を図る。※地域により各市町村の基準に合致しない場合はこの限りではない。雨水利用システムの共同購入によりコスト削減を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	主要構造材の購入販路を数社に絞り、資材調達の共同化と申請事務の合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→ 内容:	技術部会・性能・技術の向上、コスト調査、研究を図る。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容:	資材調達の合理化のために中立の立場で、業者間のコスト協議を進めて生産工場に貢献する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容:	グループ内技術部会による各種勉強会を開催する。まだ長期優良化住宅未経験工務店がいる為、知識、技術向上をめざし施工部門及び管理部門の各部門の基準を確立する。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容:	維持管理技術部会を中心に点検マニュアルを作成し完成物件を対象に年に数棟事務局の抽出検査を行う。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある → 内容:	事務局を中心とし標準書式を作成する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容:	広報部会、技術部会、維持管理部会を年間合計4回程度計画し会員の情報共有化と技術支援を実施する。住宅省エネルギー技術講習会修了者が住宅の設計、施工、又は工事管理のいずれかに関わることを義務化する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループ申請向上のための認知活動として雑誌掲載など出来る限りの媒体を使いPR活動をし認知度を上げることにより信頼性のUPにつなげる。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）栃木ねんりんの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）栃木ねんりん会	（結成年）2013　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0100-0179	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積				
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員は各自にて履歴管理・保管をし、事務局にて確認をする。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員は各自にて履歴管理・保管をし、事務局にて確認をする。	◎
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員は各自にて履歴管理・保管をし、事務局にて確認をする。	◎
	②	メンテナンス基準の整備				
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理メンテナンスで安心な家とする為、給水ヘッダー方式を原則とし容易に維持管理メンテナンスが出来るよう水廻りアフターサポートを専用ダイアルにて対応する。	◎
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持安全管理計画に基づき1年・3年・5年・10年・15年・30年点検の実施の義務化。	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員は各自にて点検補修実施を行い、事務局に報告。	○
	③	住まいの管理				
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：お施主様に見学会・セミナーなどで住宅のお手入れ方法などを学ぶ機会を設け積極的参加を促す。	○
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：お施主様に見学会・セミナーなどで住宅のお手入れ方法などを学ぶ機会を設け積極的参加を促す。	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：感謝祭・産業祭などの実施。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：維持管理部会の役割として施工構成員の自社物件に対し、検査の出来る仕組み(点検マニュアル)を推進する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：各グループ構成員は各自にて維持管理をし,事務局にて確認。事務局にて保管。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局管理のメンテナンス基金を積み立て倒産・廃業の場合、グループ構成員がメンテナンス積立金（1棟3万）を利用しお施主様に迷惑が掛からないよう栃木ねんりん会がバックアップする。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：各自の瑕疵担保保険加入にて対応。グループでのルールは定めないが、保険証書のコピーにて確認。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店に対し積極的な施工技術研修会の定期的開催。その対応とし設計構成員によるサポート・研修会を計画し実施する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員に対して年1回の地域型住宅仕様説明会、長期優良住宅、設計性能評価研修会の実施。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：地域型住宅仕様説明会後、設計図書の確認。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員に対して年1回の地域型住宅仕様説明会を実施し、技術力向上を図る。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：全棟長期優良住宅を目指しPR媒体・SNSなどを使用し長期優良住宅のPRを推進する。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅取得のため施工・申請等のプロセスを合理化を推進するため使用部材・業務フロー・維持管理システムなどの標準化に取り組む。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　10	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　10	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局より講習日程を連絡し講習に参加するよう促す。事業参加工務店の受講により省エネ技術を確立し品質が安定した住宅を供給する。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：常に新しい講習会日程を事務局より配信し栃木ねんりん会の技術向上と新知識取得の為、国土交通省・地方自治体・建設新聞など様々な媒体で定期的に情報を得て積極的に活用する。特にゼロエネ・認定低炭素住宅の勉強を推進する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：各自講習などで得た知識を事務局に用い構成員で技術部会を開催し、なおかつ構成員が講師となりゼロエネ・認定低炭素住宅などの講習会を開催する。又、技術等問題点が発生したら実例を持って改善事項などの報告会などグループで問題点を共有し技術向上を図る。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

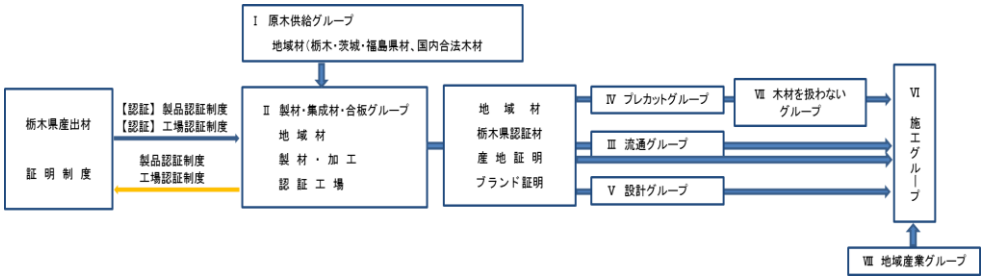
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）栃木ねんりんの家	（地域型住宅供給対象地域）栃木県・茨城県	
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）栃木ねんりん会	（結成年）2013 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0100-0179		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造材(土台・柱・梁・桁)全体の50%以上に地域材(集成材含む)を使用。土台・柱・梁・桁など杉または檜のKD材・集成材または地域材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：供給業者からの定期的な連絡をもらい事務局でまとめて把握する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局よりグループ会員への配信にて在庫・価格の共有化をする。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：平成28年度予測　グループ全体地域型住宅グリーン化事業供給17棟×13㎥＝221㎥(地域材50%にて試算)	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　60 枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数　30 坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20 枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：施主要望・予算を考慮し施工構成員が積極的に提案する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：施主要望・予算を考慮し施工構成員が積極的に提案する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：栃木県産材・日光杉・郷土工芸益子焼の洗面器などを積極的に採用するよう努める。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：環境問題に配慮し伝統的な木造軸組み工法と長期優良住宅を駆使し日本本来の自然との調和を大事にし通気・通風・採光に配慮することを旨とした住宅つくりを推進する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：施工にあたり地域の伝統的景観を損なうことなく外壁の配色には奇抜な色は採用せず景観を重視した配色採用に努める。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：現在の住宅建設においても和の住まいを用い障子・襖・通風など和の住まいの良いところを取り入れ一部デザインに生かせるよう務める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		栃木ねんりん会は地域密着の地元工務店で構成することにより地域特性・地産地消を強く打ち出し、地域の活性化に寄与する。	◎

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	被災地に関しグループ一丸となり高性能な住宅・適正価格の住宅供給を推進し一日でも早い完全復興をめざし住宅を供給できる体制を創り、地域社会に貢献できるグループ活動をして行く。具体的にはグループとしてのボランティア活動、簡易的な家庭でできる住宅メンテナンス講習会などの開催も行う。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 栃木ねんりんの家	（地域型住宅供給対象地域） 栃木県・茨城県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 栃木ねんりん会	（結成年） 2013 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0100-0179	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【高度省エネ型】
〇認定低炭素住宅
性能・特徴等
認定低炭素住宅+αの付加価値を持つ住宅を目指し下記の四項目のいずれか一つを追加する。
1.一次省エネルギー削減15%
2.耐震等級２
3.劣化対策３
4.バリアフリー

〇ゼロエネルギー住宅
性能・特徴等
1. 4地域においては外皮平均熱貫流率0.7W/㎡・K
2. 5地域においては外皮平均熱貫流率0.75W/㎡・K
3. 評価方法は平成29年度基準に準ずる。
4. 住宅版BELS認証で「ゼロ・エネルギー住宅相当」の評価書を取得しゼロエネルギー住宅の証明とする。

それぞれの地域区分において、基準となる外皮平均熱貫流率よりも高い断熱性能を有することで、ゼロエネルギー住宅を設備頼みではなく外皮性能の向上により実現する。
また、高い外皮性能を有することは、住まい手の快適な生活に繋がり、ゼロエネルギー住宅の持つ省エネ性能だけでなく、快適性能もPRする。
住宅版BELS認証を取得することで、不透明だった住宅の省エネ性能の可視化を図る。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。